

ふれ愛にがた



2023.1
23号

新潟ふれ愛プラザ 〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1 (JR亀田駅東口より5分)

第30回ミュージックふれあい交流会 記念大会 ～ グランドチャンピオン大会 ～

とき 令和4年10月4日(火)
13:30～15:30
ところ 新潟ふれ愛プラザ
体育館
(新潟市江南区亀田向陽1-9-1)



No.1 猪俣 武さん



No.2 東 末子さん



No.3 小出しのぶさん



No.4 小川 孝幸さん



No.6 與川 勝さん

【特別賞 パフォーマンス賞】



パワーあるサクソ演奏で
会場を盛り上げました
No.9 藤田 芳雄さん

【グランドチャンピオン賞】



力強く伸びのある歌声で
見事受賞!!
No.8 内藤 チエ子さん

【特別賞 コスチューム賞】



シックな装いが
歌唱を更に引き立てました
No.5 貝瀬 文枝さん



No.7 吉川 和子さん



No.10 吉田 澄子さん



No.11 水野 千津子さん



皆さん思い思いに楽しめました♪

県身連だより (公益自主事業)

TEL 025-381-1474 FAX 025-381-1478 URL <http://kenshinren.n-fureaiplaza.com/> MAIL kenshinren@n-fureaiplaza.com

第30回ミュージックふれあい交流会記念大会 ～グランドチャンピオン大会～

3年ぶりに開催されました!!

去る10月4日(火)新潟ふれ愛プラザにおいて、第30回ミュージックふれあい交流会記念大会が3年ぶりに開催されました。過去2年間、コロナの影響により中止となっていました、今年度はコロナ対策を徹底し、規模を縮小しての開催となりました。

今年度は記念すべき第30回目ということで、過去10年間の交流会で優勝、準優勝及び第3位の入賞者から歌や演奏を披露していただく記念大会として開催され、当日は過去の入賞者18名のうち、半数以上の11名の方から出場いただきました。

今回の記念大会では、優勝者にはグランドチャンピオン賞が、その他特別賞として、パフォーマンス賞、コスチューム賞が贈られます。

今年度、新たな司会進行役としてフリーアナウンサーの鬼木笑さんをお迎えしました。鬼木さんのフレッシュで明るい声と機転の利いた司会はとても好評で、更に素敵な笑顔で会場に花を添えてくださいました。

コロナ禍の様々な制限を強いられる中で、出場者の皆さんはそれぞれに練習を積み重ねられ、本番は日頃の練習の成果を思う存分発揮されていました。「久しぶりだから声もあまり出なくて…」などと不安気な声も時折聞かれましたが、そこはやはり過去の入賞者達、安定感のある歌や演奏を披露され、一般来場者も含め県内各地から集まった100名を超える聴衆からは盛大な拍手が送られました。終始、出場者も参加者も笑顔が見られ、コロナ以前のように笑顔溢れる交流会となりました。

一方で今年度の出場者は全員、過去の入賞者ということもあり、例年以上に審査員を悩ませる審査となりました。

審査結果発表までの間、「サプライズ歌謡ショー」として、サプライズゲストのサウンドフィールド所属歌手、三沢浩二さんによる歌謡ショーが行われました。三沢さんは地元新発田市のイベント企画や、カラオケ教室などでご活躍中。会場は、三沢さんのプロの歌唱力に魅了されました。

そして、いよいよ結果発表。栄えあるグランドチャンピオン賞に輝いたのは、南魚沼市の内藤チエ子さんです。男性の曲を見事に力強く伸びのある声で歌い上げた内藤さんは、優勝カップを手にとると満面の笑みを浮かべ「とても嬉しいです」と喜びを噛みしめていました。

交流会終了後、参加者からは「楽しかったよ!」「ありがとう!」との声が多く聞かれ、思い思いに楽しんで帰られる姿が印象的でした。

また、今回記念大会ということで、参加者全員に記念品(ティースプーン)が贈られましたが、後日、参加者から「良い記念になった」と大変好評だったとの嬉しい報告もありました。

開催自体も危ぶまれた今回のコロナ禍での開催でしたが、「音楽とふれあうことは、心身を健康にする」正にそのことを実感させてくれた有意義な交流会となりました。

受賞者一覧

賞	氏名(所属団体) / 曲目(歌手名等)
グランドチャンピオン賞	内藤 チエ子 (南魚沼市) / 【歌唱】 四万十川 (三山ひろし)
特別賞 パフォーマンス賞	藤田 芳雄 (長岡市) / 【テナーサクソ演奏】 「ハーレム・ノクターン」メドレー (サム・テイラー)
特別賞 コスチューム賞	貝瀬 文枝 (南魚沼市) / 【歌唱】 母恋鴉 (天童よしみ)

(敬称略)

にいがた

社会参加推進センターだより

TEL・FAX 025-383-3654

URL <http://suishin.n-fureaiplaza.com/>

MAIL suishin@n-fureaiplaza.com

♪新潟県障害者芸術文化祭が開催されました♪

「第20回新潟県障害者芸術文化祭」が11月に開催されました。

美術展は11月1日（火）から6日間、新潟ふれ愛プラザにて開催されました。毎年多くの方々からご参加いただいているこの文化祭ですが、今年は233点の美術作品（4部門：絵画、書道、写真、工芸）が寄せられ、会場はバラエティーに富んだ数々で埋め尽くされました。また、



文芸作品（4部門：短歌、俳句、川柳、自由詩）も98点と多くの作品が集まり、全ての文芸作品を一冊にまとめた「文芸作品集」が配布されました。

続く11月13日（日）は、新潟ユニゾンプラザにおいてステージ発表が行われ、日頃から一生懸命練習に励まれている6つの個人・団体による歌唱・器楽演奏・踊り等が披露され、会場は大いに盛り上がりを見せていました。

期間中は1,100人を超える多くの方々からご来場いただき、「とても感動した」「元気をもらった」等の声が数多く聞かれました。

第20回新潟県障害者芸術文化祭 受賞者一覧

● 県知事賞（9名）

- 〈絵画〉 レイ
- 〈書道〉 すきつぷ
- 〈写真〉 大橋 鞠彦
- 〈工芸〉 渡邊 和子
- 〈短歌〉 佐藤 寧治
- 〈俳句〉 白井 正江
- 〈川柳〉 小雪
- 〈自由詩〉 権平 愛奈
- 〈ステージ発表〉
スペシャルオリンピックス日本・
新潟ダンスチームH&D

● 審査員特別賞（11名）

- 〈絵画〉 Ray
- 〈絵画〉 手塚 里美
- 〈書道〉 重村
- 〈写真〉 原 悠乃
- 〈工芸〉 耀 アカル
- 〈工芸〉 健一と育男
- 〈短歌〉 石岡 ヒロ子
- 〈俳句〉 三浦 カズ
- 〈川柳〉 古俣 キヨ
- 〈自由詩〉 レイ
- 〈ステージ発表〉
リンコとオズの魔法使い

● 実行委員長賞（2名）

- 〈絵画〉 魚沼更生園
- 〈工芸〉 創作グループ

● アール・ブリュット賞（3名）

※アール・ブリュット賞は、美術作品を対象とし、正規の美術教育等にとらわれず、独自の発想と方法により作成した感性豊かな作品に贈られます。

- 〈絵画〉 本間 葉子
- 〈工芸〉 猪俣 武
- 栗森 俊輔



新潟県のホームページから受賞作品をご覧いただけます

第20回新潟県障害者芸術文化祭

検索

県知事賞受賞作品

美術部門



〈工芸〉 渡邊 和子
「森のクリスマスツリー」



〈書道〉 すきつぷ「今の気分は？」

〈絵画〉 レイ「孔雀」



〈写真〉 大橋 勲彦「師走の頃」



ステージ部門



〈ダンス〉 スペシャルオリンピックス日本・新潟
ダンスチームH&D

文芸部門

〈短歌〉

佐藤 寧治
ウマオイが いつ入ったのか
背もたれに
ひっそり乗って 我と旅する

〈俳句〉

白井 正江
竹皮の 散る音数ふ 夜半かな

〈川柳〉

小西 梅雨明けて ひまわりの花 笑ってる



〈自由詩〉

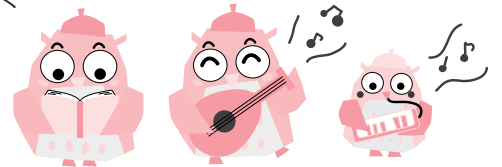
権平 愛奈
「わたし」がいる
よく笑う
よくしゃべる

声がかい
時々家族にうるさいと言われる

へこむこともあるけど
立ち直りが早い

緊張しただけど
負けず嫌い

そんな「わたし」が好き
そんな「わたし」とずっと生きていく



障害福祉サービス事業所の紹介

障害者芸術文化祭の受賞者には、毎年、県内の障害福祉サービス事業所や施設で作られている製品を記念品として贈呈しています。

今年度は、『就労継続支援B型事業所ワークセンターミナと』の「ペーパークラフトトレイと石畳編みコースターセット」が贈られました。

今回は、記念品を作っていた『ワークセンターミナと』をご紹介します。

『就労継続支援B型事業所 ワークセンターミナと』

ワークセンターミナとは就労継続支援施設B型事業所です。平均年齢29.6歳と20～30代の方が多く、活気ある施設です。

クラフトテープ細工製作販売を通して、1つの商品を作りあげていく達成感や、みんなで取り組み完成する喜びを感じながら、働くことを通じて、社会性・協調性を学べる機会を得ています。また、知識や技術の向上を目指し、継続していくことの大切さを覚えながら活動しています。製品はとてもカラフルな色合いで製作され、個性が表現されています。

委託作業もおこなっていて、封入・封緘、たたみ等の作業も丁寧に行っています。細かい作業が得意です。公園清掃・除草作業も行っています。きれいな仕上げを心がけています。室内清掃、外清掃と清掃業務全般を得意としています。きっちり丁寧に仕上げ、地域との繋がりも大切にしています。



新潟県聴覚障害者 情報センター だより

TEL 025-381-8112 FAX 025-381-8116 URL <http://jyoho.n-fureaiplaza.com/> MAIL jyoho@n-fureaiplaza.com

きこえの相談

2月1日(水)

3月1日(水)

聴覚障害者情報センター 相談室

13時30分～15時

巡回映像ライブラリー

新潟よつば学園

長岡聾学校

2月7日(火)

2月8日(水)

令和4年度聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会のご報告

11月19日、20日に川崎市聴覚障害者情報文化センターの協力のもと、川崎市国際交流センターを配信拠点として標記研修会をオンラインで開催しました。昨年度に続き今年度もオンラインとなりましたが無事開催することができました。

今年度から全国聴覚障害者情報提供施設協議会・情報メディアに関する専門委員会委員長を拝命いたしました。今までのように参加者ではなく、研修会開催責任者という立場となりました。

新たに選出された各ブロックの委員も、初めての研修会運営ということで緊張しましたが、大きな事故もなく無事に終わることができました。参加者のみなさん、委員のみなさん本当にありがとうございました。来年度の開催地は第4ブロックです。今後ともよろしくお祈りいたします。



手話を学ぼう 楽しく話そう in 秋葉区を開催しました

11月26日(土)、12月4日(日)に新津健康センターにおいて出前手話教室を開催しました。

子どもから大人まで様々な方の参加をいただき、特に今回は小学生から高校生まで学生の参加が多く、ドラマ「silent」の人気も影響しているようでした。また、サポーターとして新津手話サークルみずわ、新津手話サークルたけのこのサークル会員の皆様からお手伝いをいただきました。

講師からろう者や手話についての短い講義と、挨拶などの基本的な手話を教えていただいた参加者はグループごとに実際に手話で表し、講師と手話で話してみる体験などをしました。サポーターの皆様のおかげもあり、非常に和気あいあいとした雰囲気でも終了することが出来ました。また、終了後参加者の方が協力サークルへ入会されたという嬉しいご報告もありました。

当事業は県手話サークル連絡協議会様と共催で開催しており、開催地域の手話サークル会員拡大を目的に行っています。今後も県内各地で開催を予定しております。もし、ご興味のあるサークルのご担当者がいらっしゃいましたら、お気軽に当センターまでお問い合わせください♪



新潟県障害者交流センター ふれ愛だより

TEL 025-381-8110 FAX 025-381-1478 URL <http://kouryu.n-fureaiplaza.com/> MAIL kouryu@n-fureaiplaza.com

こうなんふれ愛まつり2022が開催されました

10月9日（日）にこうなんふれ愛まつり2022が開催されました。

オープニングセレモニーの、Noism、明訓高校、1UPのコラボダンスから始まり、バンドやマジック、ダンスなどのステージ発表、障害のある方々が出店したフリーマーケット、亀あげ・豚汁などが販売された屋台、一燿会様の協力によるお茶会、抽選で豪華景品が当たるスタンプラリーなどがありました。さらに今年はe-スポーツ体験会が初開催されました。

3年ぶりに通常のまつり開催ということもあり、多くの来場者の方がきてくださり大盛況のまつりとなりました。来年のこうなんふれ愛まつりもご期待ください。



オープニングから大盛り上がりでした！



亀あげ、ピザ、豚汁、などが販売されました！



20ブースが出店し大盛況でした！



その場で立ててくれるお抹茶は美味しかったです！

毎月1回やさしいヨガ教室を開催しています。坂井先生の指導もわかりやすく、また、初心者にも参加しやすいようなメニューとなっておりますので、多くの参加者から好評をいただいています。ヨガにはストレッチ効果があり、麻痺による硬直や、日頃から運動不足の方にも効果が期待できます。来年度も引き続き開催を予定しておりますので、「年間通しての参加」や「お試しで数回やってみたい」など、興味のある方はぜひお気軽にお申込みください。



ヨガをして一緒に運動不足を解消しましょう！！

ふれ愛プラザで恒例「クリーン作戦」33人が一斉清掃

コロナ禍の中で、11月13日（日）に江南区ライオンズクラブ、水泳クラブのWSN、施設利用者の皆様のご協力により40袋以上落ち葉を集めていただきました。おかげ様できれいになりました。大変ありがとうございました。



皆様のご協力によりとても綺麗になりました！！

体と脳若返り大作戦

毎月第3水曜日に体と脳若返り大作戦を開催しています。指先の運動や、あと出しじゃんけんなどの脳トレや、肩こり、首こり解消の体操を行っています。

毎回教室の最後に風船バレーや、新聞紙ボール投げなどのレクリエーションを行っています。



自宅でもできる簡単な体操をします！



新聞紙ボール投げ！白熱しています！

チームで対戦形式のレクリエーションを行っているため、参加者同士のコミュニケーションにもなり、毎回盛り上がっています。ご興味のある方はいつでも見学、体験にお越しください。ご参加お待ちしております。

職員紹介



阿部 舜矢

11月より交流センターで勤務させていただきます。阿部 舜矢と申します。

前職は、特別養護老人ホームにて介護職員をしていました。趣味は、サッカー観戦です。アルビレックス新潟を応援しております。サポーターの方は、是非お話ししましょう。

また、ご利用者の皆様が「親しみやすい職員」を目指して頑張ってお参りたいと思います。

不慣れな対応もあるとは思いますが、何卒よろしくお願ひします。